



資料 3

# MANGA Plus

by SHUEISHA

## 正規版配信、新たな試みの 実例として

集英社 常務取締役 鈴木晴彦

# 全世界約170カ国で日本と同時配信

- 2019年1月28日より英語版、2月25日よりスペイン語版
- 1話単位配信 無料広告モデル
- スマホアプリ WEBサイト
- 縦スクロール
- ライセンサーがいる国は最初の3話と最新3話
- ライセンサーの紙版または電子版のコミックスに誘導
- ライセンサーがいない国は最初の6話と最新6話
- 近隣の国に誘導するケースも
- 「ジャンプ+」作品はライセンサーがいない国では全話

(※「ジャンプ+」は国内向けマンガアプリで無料中心)

# 「ONE PIECE」「約束のネバーランド」「僕のヒーローアカデミア」など人気作も含め多数の作品を掲載

- **週刊少年ジャンプ**

「ONE PIECE」「約束のネバーランド」「呪術廻戦」「僕のヒーローアカデミア」「鬼滅の刃」「ハイキュー!!」「ブラッククローバー」「チェンソーマン」「火ノ丸相撲」「食戟のソーマ」「Ne0;lation」「ジモトがジャパン」「思春期ルネサンス!ダビデ君」「BORUTO-ボルト--NARUTO NEXT GENERATIONS-」「ぼくたちは勉強ができない」「Dr.STONE」「アクタージュ act-age」「HUNTER×HUNTER」「獄丁ヒグマ」

- **ジャンプSQ.**

「終わりのセラフ」「青の祓魔師」「プラチナエンド」「ワールドトリガー」

- **Vジャンプ**

「ドラゴンボール超」「遊戯王ARC-V」

- **週刊ヤングジャンプ**

「テラフォーマーズ」

- **少年ジャンプ+**

「地獄楽」「サマータイムレンダ」「ナノハザード」「ヨルの鍵」「青のフラッグ」「アビスレイジ」「LAND ROCK」「檻ノ中のソリスト」「開演のベルでおやすみ」「この恋はこれ以上綺麗にならない。」「ドリキャン!!」「ムーンランド」

- **復刻作品**

「NARUTO-ナルト-」「バクマン。」「ロザリオとバンパイア」「ニセコイ」「クレイモア」「東京喰種トーキョーグール」「暗殺教室」「DEATH NOTE」「DRAGON BALL」「るろうに剣心-明治剣客浪漫譚-」「BLEACH」「ジョジョの奇妙な冒険」

# MANGA Plus by SHUEISHAの狙い

- 海外において海賊版サイト・アプリが読者を集める中で、正規のサービス・コンテンツを海外の読者に楽しんでもらいたい→その上で、広告収益を作家に還元
- ライセンスできていない地域・作品に対して、先んじて翻訳して全世界で公開・紹介していくことで、各国・地域からのライセンスオファー増加を目指す
- 本サービスから、現地ライセンシーの有料コンテンツへ誘導
- 日本の漫画コンテンツのプレゼンスの拡大

# 現時点での手応え

- 国内外の30以上のメディアに露出し、海賊版対策としても、出版界の新たな取り組みとしても評価された
- 海外の読者からの反応も良く、特に海外で翻訳されていなかった作品の閲覧数が多く、好意的なコメントが目立つ等、早くもサイマル配信の効果が見え始めた
- ただし、海賊版サイトへのアクセス数に関しては、大きな変動はなし（2月のアクセス数は若干減ったが、3月に持ち直している）
- 「正規版の充実」と「海賊版対策」は両輪
- 特に正規版より前に掲載するサイトの対策は必須